

## Press Release

2023年1月12日

Idein 株式会社

# エッジ AI プラットフォーム Actcast を展開する Idein、 第 7 回 Japan IT Week 関西に出展 ～小売業、製造業など様々な業界の AI・IoT 活用事例をご紹介します～

Idein 株式会社（読み：イデイン、本社：東京都千代田区、代表取締役：中村晃一）は、1月18日（水）～20日（金）にインテックス大阪にて開催される「第7回 Japan IT Week 関西（<https://www.japan-it.jp/osaka/ja-jp.html>）」にエッジ AI プラットフォーム「Actcast」のブースを出展します。



Idein 株式会社は、画像や音声等の解析技術を用いて実世界のデータを収集・活用できるようにする2年連続国内シェア No.1 のエッジ AI プラットフォーム「Actcast」を展開しています。今回、第7回 Japan IT Week 関西の展示ブースでは、Actcast の AI 機能の中から AI カメラを用いた消費者把握 AI（年齢・性別・視認率などを分析）や人数カウント AI（時間毎・方向別に人数を計測）、顧客の回遊分析ができる AI（ReID：同一人物の再識別技術によって同一人物を検出）のデモを展示いたします。また、取得データを可視化したダッシュボードのイメージをご覧いただくことも可能です。AI や IoT に興味がある、ビジネスに取り入れたい、また、すでにビジネスに取り入れているがもっと効果的に活用したいとお考えの事業者の方は、是非お立ち寄りください。

### ■第7回 Japan IT Week 関西とは

Japan IT Week 関西とは、8の専門展から構成されている関西最大（同種の展示会との出展社数および製品展示面積の比較）の IT 展示会です。幅広く IT 分野を網羅して開催することで、ビジネス拡大を求める出展社、来場者にとって欠かせない展示会となっています。

今回、当社は専門展の中の「第 7 回 関西 IoT&5G ソリューション展」エリアに出展いたします。IoT&5G ソリューション展は、近年、急速に実用化が進む IoT において、最新ソリューションが一堂に集結します。遠隔監視、予知保全、生産管理といったソリューションに加え、ローカル 5G、IoT データ活用や、通信モジュール/センサーなどのデバイスまで出展します。製造業、社会インフラ、流通業などの企画・開発、DX 推進、生産部門の責任者との活発な商談が行われる専門展です。

### 【出展概要】

名称：第 7 回 Japan IT Week 関西（第 7 回関西 IoT&5G ソリューション展 エリア）

開催時間：2023 年 1 月 18 日（水）～20 日（金）10：00～17：00

主催：RX Japan 株式会社

イベントウェブサイト：<https://www.japan-it.jp/osaka/ja-jp.html>

小間番号：10-16

### ■ Idein 株式会社の出展情報

#### <出展社紹介ページ>

<https://www.japan-it.jp/osaka/ja-jp/search/directory/directory-details.org-29a9c079-b7df-4eaf-b53b-f64e980b8a93.html#/>

#### ・ダッシュボード（イメージ）



場所、時間、年代、性別、同一顧客情報の 5 つの観点で施設内の顧客を分析します。顧客の回遊分析ができる AI は、顧客の顔画像を保持することなしに個人情報に配慮した形で特徴量のみを抽出・比較し、特徴量に近い顧客ログデータに一意の ID を付与することで、同一人物を再識別し、顧客の回遊分析が可能になります。ユースケースとして、施設の通路、店舗入り口、レジ前等に設置した AI カメラを活用し、店舗間や施設内の移動、フロア間の移動等のデータ取得が考えられます。

## <エッジ AI プラットフォーム「Actcast」>

Actcast は、画像や音声等の解析技術を用いて実世界のデータを収集・活用できるようにする国内シェア No.1 のエッジ AI プラットフォームです。



## <「Actcast」の特長>

- 高度な AI 解析をクレジットカードサイズの小さく安価なデバイスでできるため、デバイスのコストを劇的に削減できる（通常は数十万円のデバイスを使用するような AI 解析を数千円のデバイスで使用可能）
- 当社独自の高速化技術により AI モデルの軽量化をすることなく最先端の AI 解析ができる
- カメラ、マイク、温度計等を搭載したセンシングデバイス使用して、多様な実世界の情報を収集・活用できる
- リモートで複数デバイスの管理・運用ができる
- エッジ AI は必要最低限の情報だけをクラウドへ送るためプライバシー・機密情報に配慮しながら利用できる

## ◆Idein 株式会社 代表取締役 CEO 中村 晃一コメント

2020 年 1 月にエッジ AI プラットフォーム「Actcast」を正式リリースして以来、幅広い業界の DX プロジェクトで活用いただき、2021 年、2022 年と 2 年連続でエッジ AI プラットフォームのベンダシェア（台数）で国内シェア No.1 となりました。その急成長の背景には商用利用による全国規模での本導入が複数受注できたことなど、当社の技術力や運用実績を高く評価いただいている点があります。

本展示会では、店舗や工場など様々な現場のデータをリアルタイムに解析でき、マーケティングや業務効率化に活用できる最新の AI 機能を体感いただけますので、ぜひご来場ください。



## 「国内シェア No.1」について

デロイト トーマツ ミック経済研究所『エッジ AI コンピューティング市場の実態と将来展望 2022 年度版』（<https://mic-r.co.jp/mr/02530/>）「エッジ AI プラットフォームのベンダシェア（台数）」の調査結果に基づく

## ■ Idein 株式会社について

安価な汎用デバイス上での深層学習推論の高速化を実現した、世界にも類を見ない高い技術力を有するスタートアップです。当該技術を用いたエッジ AI による現場データ収集プラットフォーム「Actcast」を開発し、実用的な AI/IoT システムを開発・導入・活用する開発者及び事業会社へのサービス提供を行っております。今後もパートナー企業と共に、AI/IoT システムの普及に貢献してまいります。「実世界のあらゆる情報をソフトウェアで扱えるようにする」をミッションに掲げ、日本国内では経済産業省 J-Startup 選定をはじめ、日本経済新聞社 NEXT ユニコーン企業にも選ばれています。英 Arm 社の AI Partner や、米 NVIDIA 社の Inception Program Partner になるなど、海外でも高く評価いただいています。



【設立日】 2015 年 4 月 7 日

【代表者】 代表取締役 中村 晃一

【所在地】 東京都千代田区神田神保町 1-4-13

【事業内容】 Actcast（エッジ AI プラットフォーム）事業、受託開発事業（次世代自動車開発での協業等）

コーポレートサイト URL: <https://www.idein.jp>

---

## 本件に関するお問い合わせ

Idein 株式会社 広報室（メールアドレス : [pr@idein.jp](mailto:pr@idein.jp)）